

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	EGFR 遺伝子 L858R 変異陽性進行再発非扁平上皮非小細胞肺癌における TP53 遺伝子変異の意義および治療耐性メカニズムの検討
	研究目的	WJOG14420L「EGFR 遺伝子 L858R 変異陽性進行再発非扁平上皮非小細胞肺癌に対するエルロチニブ+ラムシルマブとオシメルチニブを比較する第 III 相臨床試験」に参加いただいた方において、エルロチニブ+ラムシルマブ療法およびオシメルチニブの有効性や、治療耐性を獲得してしまうメカニズムを検討することを目的とした研究です。
	研究対象者	EGFR L858R 変異陽性の進行再発非扁平上皮非小細胞肺癌と診断され、WJOG 14420L 試験に参加いただいた患者様のうち、がん組織・血液検体の採取・保管に同意いただいた方を対象とします。
	研究期間	西暦 2022 年 1 月 24 日～西暦 2029 年 2 月 21 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input checked="" type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input checked="" type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物 (尿・便) <input type="checkbox"/> その他 (記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	呼吸器内科 加藤晃史
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	呼吸器内科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	近畿大学病院 林 秀敏 仙台厚生病院 中村 敦 神戸市立医療センター中央市民病院 佐藤 悠城 愛知県がんセンター 山口 哲平 久留米大学病院 東 公一 九州がんセンター 岡本 龍郎 大阪国際がんセンター西野 和美 市立伊丹病院 原 聡志 和歌山県立医科大学附属病院 赤松 弘朗 大阪刀根山医療センター 森 雅秀 神奈川県立がんセンター 加藤 晃史 倉敷中央病院 横山 俊秀 神戸低侵襲がん医療センター 秦 明登 北九州市立医療センター 大坪 孝平 名古屋医療センター 呼吸器内科 沖 昌英 神奈川県立循環器呼吸器病センター 池田 慧 九州大学病院 岡本 勇 順天堂大学医学部附属順天堂医院 宿谷 威仁 近畿大学奈良病院 明石 雄策 広島大学病院服部 服部 登 鳥取大学医学部附属病院 阪本 智宏

	<p>長崎大学病院 竹本 真之輔 大阪南医療センター 工藤 慶太 大阪市立大学医学部附属病院 光岡 茂樹 大阪医科薬科大学病院 藤阪 保仁 名古屋市立大学病院 前野 健 尼崎総合医療センター 松本 啓孝 熊本大学病院 坂上 拓郎 県立広島病院 石川 暢久 山形県立中央病院 日野 俊彦 亀田総合病院 大槻 歩 坂総合病院 渡辺 洋 東北大学病院 齋藤 良太 聖マリアンナ医科大学病院 森川 慶 北里大学病院 猶木 克彦 大阪府済生会吹田病院 岡田 あすか</p>
--	---